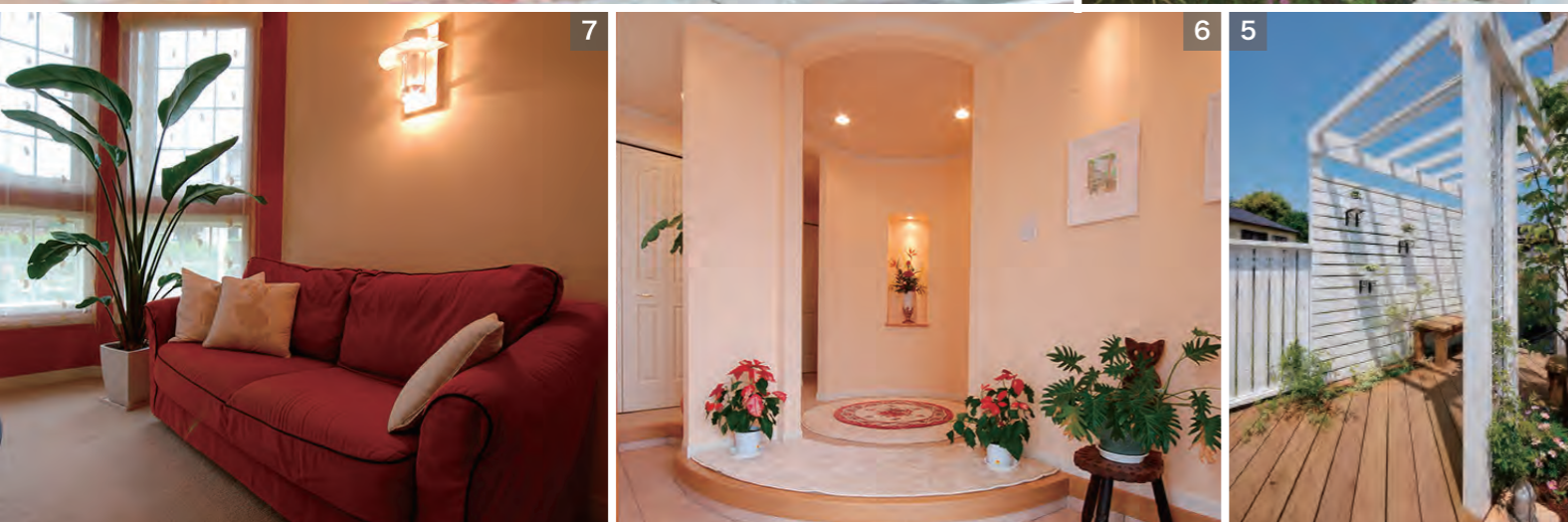
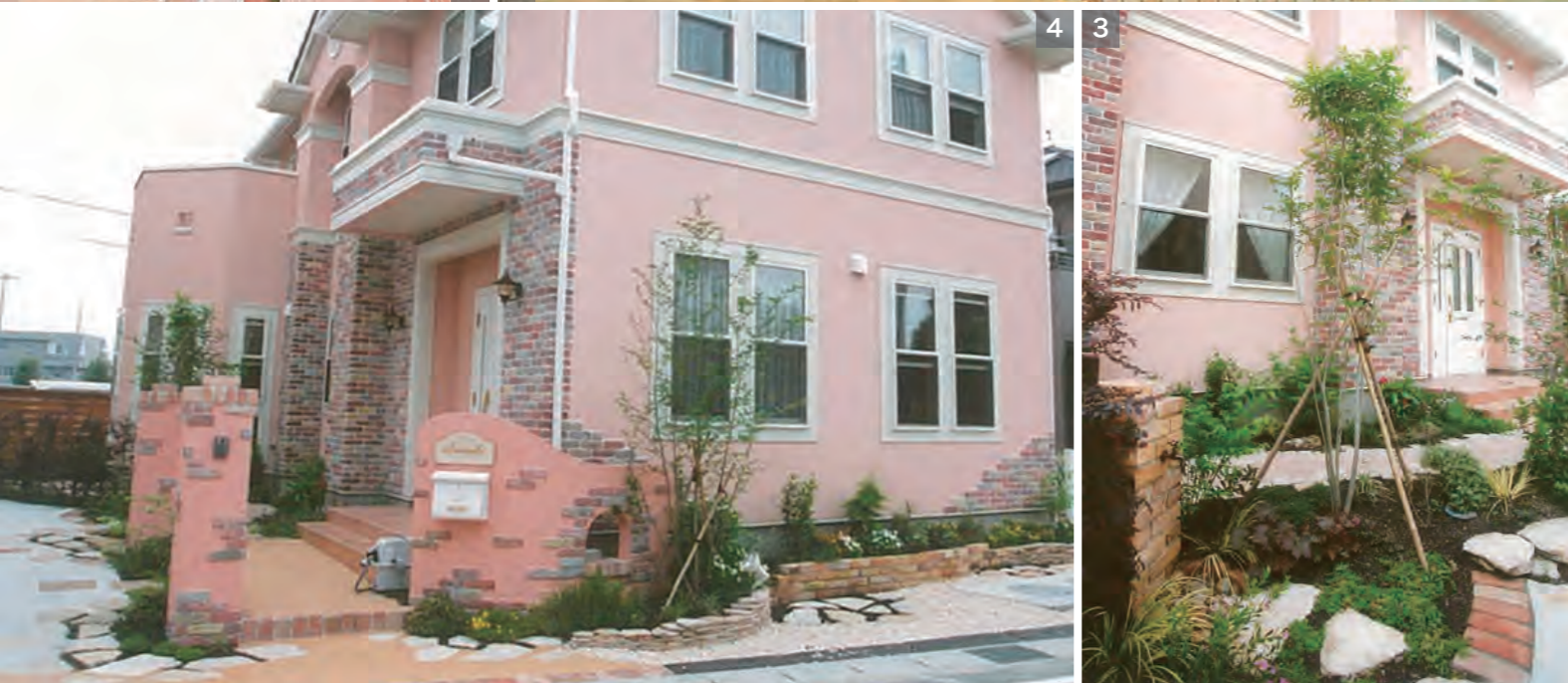


# Feng-Shui Gallery

special edition vol.21

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

## 『エクステリア』



【大写真】 門扉周辺、玄関周辺にバランス良く配置された植物。その色彩は明るさや楽しさ、左右対称に配置された形状が、落ちつきと安定感イメージさせます。

### 季節ごとにその表情を変える植物 それらをうまく使い、家の外観と周辺環境を整える

家の周辺環境を整えるにあたって、エクステリアを調整することは必要不可欠です。

その季節に適した植物を植えることによって、家の外観の表情は様々に変化し、

住む方、訪れる方の心に良いイメージを残します。

また、エクステリアが整っていると、自宅の周辺に住む方や、前を通り過ぎるだけの人々にも、良い印象を与えることができ、

周辺環境を良くすることが可能です。

【写真1】 門扉前の花壇は、季節によって植える花を変えることで、家のイメージを季節ごとに変えることが可能です。ブラケット式のプランターを用いて、上下左右にバランス良く花を植えられます。【写真2、3】 玄関前の蛇行したアプローチのサイドに、様々な花や植栽を植えることで、毎日そこを通るたびに楽しい気持ちになれます。またこのように日々無意識に入ってくる視覚情報は、人間の潜在意識に蓄積され、脳や心に与える影響が大きいので、いつでも整えておくことが大切です。【写真4】 どんな植物を選定するかは、外壁面とのバランスを考慮する必要があります。壁面に濃い色を使用している場合は、明るいグリーンの葉をつける樹木を選んで植えると良いでしょう。【写真5】 屋外テラスやウッドデッキがある家の場合、柵の一部をグリーン(植物)の壁にすることによって、見た目にはもちろん、自然の日よけとして利用でき涼しさを感じられるスペースにすることができます。【写真6、7】 室内にもグリーンを配置することによって、癒しや寛ぎのイメージをもたせることが可能です。